

8-9月八尾北・西郡闘争の勝利引き継ぎ

11・30高槻・植木団地闘争へ



10・20高槻市抗議闘争、闘いを恐れ市役所入り口を閉鎖した

11・30

植木団地現地闘争

■ 11月30日(日)午後1時

■ 植木団地 (高槻市川添1丁目)

JR高槻駅又は阪急高槻駅から「富田団地」行乗車、
「富田団地中央」下車徒歩5分

革命の号砲ならす9・21集会

胸躍る激動の時代、新しい闘いがはじまった。私たちは、9・11郡山現地闘争を先頭とした国鉄闘争を軸にする安倍打倒の全国的なうねり、階級的労働運動と国際連帯の前進を共に闘い、一体になりながら8・9月西郡現地攻防を闘いぬきました。

7・1情勢下で、公安警察200人〜300人体制での強制執行攻撃を打ち返した西郡住宅闘争の勝利から全国水平同盟高槻支部、植木団地労働組合結成へと突き進んだ闘いの前進は、全国の闘う労働者、人民を勇気づける革命の号砲です。

8家族の新しい団結を生みだし拡大した強制執行弾劾の闘いは、西郡住宅裁判高裁判決において、住宅追い出しの強制執行を不当とする「住宅及び駐車場の仮執行宣言を取り消す」という判決を引き出しました。安倍政権と八尾市の支配の破綻です。「一見凶暴だが、本質的に脆弱であり、絶対反対の団結の前にもろくも崩れさる」新自由主義の姿そのものを暴きたしたのです。

高槻市による植木団地追い出し許すな！
裁判闘争のための緊急300万円カンパに協力を！



9・21集会後西郡のムラをデモ、団地の窓から手が振られた

「国鉄闘争を軸に労働者は絶対反対・階級的団結拡大で闘えば必ず勝てる自信と確信をつかんだ。もはや労働者による革命しかない」「安倍を打倒し、世の中を作り直すまでやむことない闘いの拠点と団結したリーダーたちが立った」「勝ったのはわれわれだ」と宣言しました。

解放運動の責任勢力として登場
全国水平同盟は、10月12日、三里塚全国集会に決起し、部落解放運動を代表して登壇、三里



さらには全国三力所の狭山闘争を闘い、非正規職撤廃を正面課題にすえ、全国に水平同盟の旗を打ち立て、本日の11・2労働者集会に決起しています。

高槻市の追い出し許すな！
11・30植木団地現地闘争へ総決起しよう

11・30高槻・植木団地追い出し阻止闘争へ総決起しよう。
9・21闘争には、高槻市富田園芸協同組合の労働者は、「植木団地を守るぞ!」というのぼりを林立させて闘いました。
10月5日、高槻市富田園芸協同組合の労働者を中心に、高槻市立文化会館に全国から労働者150名が参加し、全国水平同盟高槻支部の結成を勝ちとりました。10月11日には、全関西の



全国水平同盟

全国水平同盟の旗の下に団結しよう

連絡先：八尾市高砂町3-85-6 (新住所です)

電話・FAX：072-991-7729

11/2発行

ブログ <http://nisigoorisibu.cocolog-nifty.com/blog/>



10-5全国水平同盟高槻支部結成大会

労働者が参加する中で、植木団地労働組合を結成しました。全国水平同盟高槻支部長「高槻市や大阪府、そして議員が結託して、子どもころから手伝わせた畑(植木団地)を全部つぶして民営化して、金もうけに使おうとしている。

赤ちゃんができてこれからという若者もいるさなかに一方的通告で取り上げるなど許せない。俺の一生かかってこの勝負勝ちぬく」(支部結成大会発言)、「10月20日の高槻市抗議闘争大成功しました。われわれの生活の場である植木団地を守るためにとことんいきまます、11月30日には大結集して下さい」(10・24狭山集会での発言)

田中市長は8家族に対する強制執行を謝罪し、直ちに元にもどせ

八尾市長 田中誠太様

抗議申し入れ書

9月19日、大阪高裁は「本件住宅の即時の明渡しを受ける高度の必要性がある」とまでは認められないことから「これを付すること」は相当でないしたが、本件住宅及び本件駐車場の各明渡しに係る仮執行宣言を付した部分についてはこれを取り消すこととする」といつ判決を出した。八尾市の8家族に対する住宅明け渡しの強制執行は不当だ、取り消すと言っているのです。八尾市がいかにデタラメをしてきたかの証です。田中市長は

と呼びかけています。

高槻市富田園芸協同組合は、富田地域の地場産業である園芸産業をもとに、同和対策事業として設立され、高槻市に土地を提供させた植木団地で、40年間園芸を営んできました。2002年から使用料も払っていません。昨年11月、高槻市が理不尽にも一方的に今年11月30日までに植木団地から出ていけと通告してきました。協同組合は、



10-11植木団地労組結成大会

「植木団地を守れ」と絶対反対で闘ってきました。植木団地追い出しは、高槻市丸ごと民営化攻撃の大攻撃であり、更地化攻撃です。植木団地で働く労働者に対する「会社閉鎖・全員解雇」そのものです。

不当な強制執行をした責任をどうとるのだ！

8家族に対して謝罪せよ！住宅を元にもどせ！

長年住み慣れた住宅から追い出し、真夏の暑いとき、お盆を挟んだわずか19日間で、家を探す時間も与えず、路頭にたたき出さるやり方、死んでしまえといつやり方、こ



10-3秘書課前で住管を追及する88歳の島瀬とよ子さんと8家族

高槻においても住宅追い出し・更地化が進められています。「命よりかねもうけ」のやり方は八尾市と同じであり、絶対に許すことはできません。

植木団地労働組合は、園芸協同組合、全国水平同盟高槻支部の三本の矢の軸となり、部落差別を切っ先にした民営化、更地化攻撃と闘う、生きさせるの闘いの中心軸として決起しています。

11・30植木団地現地闘争に総決起しよう。高槻支部は、高槻市と闘う裁判闘争費用三百万円カンパを呼びかけています。カンパに協力し一緒に闘いましょう。

緊急300万円カンパを

高槻市の追い出しと闘うための裁判闘争費用が必要です。

郵貯銀行 普通口座7416226
口座名義
タツシントウ エンゲイキョウト カミライ

れが行政のやることか！

みんなが安心して住めるようにみんなで協力して建てた住宅です。その住宅から若者を追い出していったのが応能応益家賃制度です。解放同盟本部の吉村議員と結託してムラを食い物にし、バババにしていくこんな家賃制度は間違っている。8家族は「こんなことは人のあることではない」「本当にゆるせない、必ず仇を討つ」「八尾市の自治体労働者に訴えていく」とますます闘志を燃やしています。労働者をなめるな！ 私たちはどんな弾圧でも団結の力で打ち破れることをつかめました。勝利したのは私たちです。

(抜粋)

「家失えば生きていけない」

県営住宅退去で母娘心中未遂

千葉・綾子

家賃滞納続き 明け渡し当日

生きさせるの先頭に立つ八尾北・西郡闘争「命よりも金儲け」の新自由主義は、全国の労働者とその家族から衣食住を奪い、生きさせなくしています。千葉の事件は絶対に許せません。

私たちは、全国の生きさせるの闘い一つになつて、8家族を先頭に新たな住宅闘争に決起します。八尾市の住宅追い出し更地化攻撃はますます激化し、住民の怒りの決起が始まっています。

八尾市は、悪徳弁護士を雇って、応能応益家賃制度で西郡から出て行かざるをえなかった70人の人たちに、「市営住宅退去者滞納家賃回収等業務」を始めました。すでに10年が経過し時効が成立している人たちに對しても、取り立てを行っているのです。絶対に許せません。市営住宅では300件の滞納者が出ています。

私たちは、8家族の闘いとこの間福祉住み替えを勝ちとった地平にたち、新たに西郡の人たちと一緒に闘いを広げていきます。

この闘いは、国鉄闘争を軸とした労働者階級の闘い一つです。戦争と改憲、民営化、首切りの安倍打倒へ共に闘いましょう。